進級・卒業判定基準

(1) 進級並びに卒業は、校長ほかの教員で構成された成績会議並びに進級判定会議または卒業判定会議を経て校長が認定する。
(2) 成績評価基準に基づき、学校で定めた当該学年における全履修科目の評点が６０以上（Ｃ評価以上またはＮ評価）の者は進級を認定する。ただし、医療事務クラーク学科においては、卒業要件（１７００時間以上）を満たせる場合は、６０未満（不合格）の科目があっても進級を認める。
(3) 同様に当該課程の全履修科目の評点が６０以上（Ｃ評価以上またはＮ評価）の者は卒業を認定する。ただし、医療事務クラーク学科においては６０未満（不合格）の科目があっても総時間数 1,700 時間以上が修得されていれば卒業を認める。
(4) なお、進級、卒業のいずれも、学費及び諸経費が納入されていること。